

計画内容			
対象地区の概要	地区・住所	本宮市和田字下田256 外	
	都市計画	・都市計画区域:内、用途地域:無指定	
		・防火指定:なし	・日影規制:なし
		・指定容積率:200%	・指定建ぺい率:60%
	立地状況	既存市営住宅団地に隣接	
	敷地状況	・敷地面積 約11,000㎡	・形状、地勢:傾斜地、畑
		・接道条件 東:幅員6m(市道22020号)に約15m接道 ※敷地内に幅員6mの開発道路整備	
		インフラの整備状況:下水道処理区域外 上水道給水区域内	
・敷地取得 民有地のため買収要			
・その他			

(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	災害公営住宅整備事業(和田)		事業番号	A-1-1
交付団体		本宮市	事業実施主体(直接/間接)		本宮市(直接)	
総交付対象事業費		595,415(千円)	全体事業費		595,415(千円)	
事業概要						
原子力災害により避難を余儀なくされている浪江町民等の居住の安定を確保するため、早期に災害公営住宅を整備する。 【整備概要】 整備戸数：20戸 整備箇所：福島県本宮市和田字下田地内 整備手法：建設 建設する建物の構造：木造戸建て住宅(20戸)						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 『福島県復興計画第2次』 取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】 取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。 『浪江町復興計画第1次』 取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善 取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。 『本宮市第1次総合計画後期基本計画』 取組名：原子力災害による避難者の支援 取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。						
居住制限者の避難の状況との関係						
東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、居住制限者が本宮市の応急仮設住宅に長期的な避難を余儀なくされている。 災害公営住宅は、応急仮設住宅で培われた地域コミュニティの維持を図りながら、居住制限者の暮らしを再生するものであり、早期に整備を進める必要がある。また、入居者と周辺住民等との交流が一層深められるよう、集会施設や緑地広場等の共同施設整備も実施する必要がある。						
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	災害公営住宅整備事業(仁井田)		事業番号	A-1-2
交付団体		本宮市	事業実施主体(直接/間接)		本宮市(直接)	
総交付対象事業費		738,000(千円)	全体事業費		738,000(千円)	
事業概要						
原子力災害により避難を余儀なくされている浪江町民等の居住の安定を確保するため、早期に災害公営住宅を整備する。 【整備概要】 整備戸数：22 戸 整備箇所：福島県本宮市仁井田字吹上地内 整備手法：建設 建設する建物の構造：RC造3階建て(1棟)						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 『福島県復興計画第2次』 取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】 取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。 『浪江町復興計画第1次』 取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善 取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。 『本宮市第1次総合計画後期基本計画』 取組名：原子力災害による避難者の支援 取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。						
居住制限者の避難の状況との関係						
東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、居住制限者が本宮市の応急仮設住宅に長期的な避難を余儀なくされている。 災害公営住宅は、応急仮設住宅で培われた地域コミュニティの維持を図りながら、居住制限者の暮らしを再生するものであり、早期に整備を進める必要がある。また、入居者と周辺住民等との交流が一層深められるよう、集会施設や緑地広場等の共同施設整備も実施する必要がある。						

※避難者支援事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

計画内容			
対象地区の概要	地区・住所	本宮市仁井田字榊形21-34 外	
	都市計画	・都市計画区域:内、用途地域:無指定	
		・防火指定:なし	・日影規制:なし
		・指定容積率:200%	・指定建ぺい率:60%
	立地状況	旧市営住宅団地跡地	
	敷地状況	・敷地面積 約6,900㎡	・形状、地勢:平坦地
		・接道条件 東:幅員4m(市道12号)に約90m接道 西:幅員4m(市道13084号)に130m接道 ※東西市道を開発行為で幅員6.5mに整備し、敷地内に 幅員6mの開発道路を整備	
		インフラの整備状況:下水道処理区域内 上水道給水区域内	
・敷地取得 市有地(一部民有地を含むため買収要)			
・その他			

(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	3	事業名	災害公営住宅整備事業(仁井田 2)		事業番号	A-1-3
交付団体		本宮市	事業実施主体(直接/間接)		本宮市(直接)	
総交付対象事業費		526,977(千円)	全体事業費		526,977(千円)	
事業概要						
原子力災害により避難を余儀なくされている浪江町民等の居住の安定を確保するため、早期に災害公営住宅を整備する。 【整備概要】 整備戸数：19 戸 整備箇所：福島県本宮市仁井田字樹形地内 整備手法：建設 建設する建物の構造：木造戸建て住宅(19 戸)						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 『福島県復興計画第 2 次』 取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】 取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。 『浪江町復興計画第 1 次』 取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善 取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。 『本宮市第 1 次総合計画後期基本計画』 取組名：原子力災害による避難者の支援 取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。						
居住制限者の避難の状況との関係						
東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、居住制限者が本宮市の応急仮設住宅に長期的な避難を余儀なくされている。 災害公営住宅は、応急仮設住宅で培われた地域コミュニティの維持を図りながら、居住制限者の暮らしを再生するものであり、早期に整備を進める必要がある。また、入居者と周辺住民等との交流が一層深められるよう、集会施設や緑地広場等の共同施設整備も実施する必要がある。						
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

計画内容				
対象地区の概要	地区・住所	本宮市仁井田字吹上37-40		
	都市計画	・都市計画区域：内、用途地域：第一種住居地域		
		・防火指定：なし	・日影規制：5h-3h 4m	
		・指定容積率：200%	・指定建ぺい率：60%	
	立地状況	旧本宮町民プール跡地		
	敷地状況	・敷地面積 約5,800㎡	・形状、地勢：平坦地	
		・接道条件 西：幅員6m(市道13107号)に約65m接道 ※当該市道を開発行為で幅員6.5mに整備		
		インフラの整備状況：下水道処理区域内 上水道給水区域内		
		・敷地取得 市有地のため買収不要		
		・その他		

(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	災害公営住宅入居者専用駐車場整備事業（和田）	事業番号	◆A-1-1-1
交付団体	本宮市		事業実施主体（直接/間接）	本宮市（直接）	
総交付対象事業費	13,000（千円）		全体事業費	13,000（千円）	
事業概要					
<p>原子力災害により避難を余儀なくされている居住制限者の居住の安定を確保するための、災害公営住宅に係る駐車場を整備する。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備台数：40 台分</p> <p>整備箇所：本宮市和田字下田地内</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p> <p>『福島県復興計画第 2 次』</p> <p>取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】</p> <p>取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。</p> <p>『浪江町復興計画第 1 次』</p> <p>取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善</p> <p>取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。</p> <p>『本宮市第 1 次総合計画後期基本計画』</p> <p>取組名：原子力災害による避難者の支援</p> <p>取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。</p>					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>入居する居住制限者の自動車保有台数は多く、日常生活や避難元の市町村への一次帰宅の際に自動車を利用すること、多くの来客者が見込まれることから、災害公営住宅に周辺状況や地元自治体の条例等を勘案し、十分な駐車場整備が必要である。</p>					
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	A-1-1				
事業名	災害公営住宅整備事業（和田）				
交付団体	本宮市				
基幹事業との関連性					
<p>災害公営住宅入居者が自動車を利用した生活を送ることができるよう、自動車を留め置く場所の確保が必要である。</p>					

(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	5	事業名	災害公営住宅入居者専用駐車場整備事業 (仁井田)	事業番号	◆A-1-2-1
交付団体	本宮市		事業実施主体 (直接/間接)	本宮市 (直接)	
総交付対象事業費	10,725 (千円)		全体事業費	10,725 (千円)	
事業概要					
<p>原子力災害により避難を余儀なくされている居住制限者の居住の安定を確保するための、災害公営住宅に係る駐車場を整備する。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備台数：33 台分</p> <p>整備箇所：本宮市仁井田字吹上地内</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p> <p>『福島県復興計画第 2 次』</p> <p>取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】</p> <p>取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。</p> <p>『浪江町復興計画第 1 次』</p> <p>取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善</p> <p>取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。</p> <p>『本宮市第 1 次総合計画後期基本計画』</p> <p>取組名：原子力災害による避難者の支援</p> <p>取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。</p>					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>入居する居住制限者の自動車保有台数は多く、日常生活や避難元の市町村への一次帰宅の際に自動車を利用すること、多くの来客者が見込まれることから、災害公営住宅に周辺状況や地元自治体の条例等を勘案し、十分な駐車場整備が必要である。</p>					
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	A-1-2				
事業名	災害公営住宅整備事業 (仁井田)				
交付団体	本宮市				
基幹事業との関連性					
<p>災害公営住宅入居者が自動車を利用した生活を送ることができるよう、自動車を留め置く場所の確保が必要である。</p>					



(様式 1-3)

本宮市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 26 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	6	事業名	災害公営住宅入居者専用駐車場整備事業（仁井田 2）	事業番号	◆A-1-3-1
交付団体	本宮市		事業実施主体（直接/間接）	本宮市（直接）	
総交付対象事業費	12,350（千円）		全体事業費	12,350（千円）	
事業概要					
<p>原子力災害により避難を余儀なくされている居住制限者の居住の安定を確保するための、災害公営住宅に係る駐車場を整備する。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備台数：38 台分</p> <p>整備箇所：本宮市仁井田字樹形地内</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p> <p>『福島県復興計画第 2 次』</p> <p>取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】</p> <p>取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法を検討する。</p> <p>『浪江町復興計画第 1 次』</p> <p>取組名：仮設住宅・借上住宅など住環境の改善</p> <p>取組内容：仮設、借上住宅で解決できない住環境改善を図る。</p> <p>『本宮市第 1 次総合計画後期基本計画』</p> <p>取組名：原子力災害による避難者の支援</p> <p>取組内容：原子力災害による避難者を支援するため、復興公営住宅の整備を行う。</p>					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>入居する居住制限者の自動車保有台数は多く、日常生活や避難元の市町村への一次帰宅の際に自動車を利用すること、多くの来客者が見込まれることから、災害公営住宅に周辺状況や地元自治体の条例等を勘案し、十分な駐車場整備が必要である。</p>					
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	A-1-3				
事業名	災害公営住宅整備事業（仁井田 2）				
交付団体	本宮市				
基幹事業との関連性					
<p>災害公営住宅入居者が自動車を利用した生活を送ることができるよう、自動車を留め置く場所の確保が必要である。</p>					